

令和 6 年能登半島地震に係る災害関連死の認定について

令和 8 年 3 月 17 日に開催した輪島市災害弔慰金等認定審査会の審査結果を踏まえ、下記のとおり令和 6 年能登半島地震の関連死と認定しました。

記

認 定 : 1 件

認定の内訳 ※御遺族から承諾をいただいた範囲内で公表しています。

番号	年代	性別	経緯・認定理由
1	90 代 以上	男性	市内の福祉施設で被災。被災によって入所継続困難となり 1.5 次避難所に向かう。1.5 次避難所に向かう途中で発熱し、県外の病院に入院となるが、介護環境の変化、遠方への移動等により心身に相当の負荷が生じたことで早期に体力が低下し死亡。災害と死亡との間に相当因果関係があると認められた。

(参考) 審査結果 : 審査件数 6 件 (認定 1 件、不認定 4 件、継続 1 件)

災害関連死の認定総数	150 件
うち 能登半島地震の認定数	146 件
うち 奥能登豪雨の認定数	4 件